
ネギま！～サイボーグに転生した者～

人は皆、マッドサイエンティスト!

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネギまー！サイボーグに転生した者！

【Nコード】

N6126Z

【作者名】

人は皆、マッドサイエンティスト！

【あらすじ】

この物語は神のミスで死んだ。マッドサイエンティストの物語

始まりとは言えない始まり・・・・・・・・・・・・（前書き）

この作品は1話1話が短いです。

始まりとは言えない始まり・・・・・・・・・・

どうやら私は死んだらしい……そして初めて神に合った。そして神は言った。

「わしのミスで殺してしまいすみませんでした。おわびに貴方には天国での極上の暮らしの待遇を用意します。」と……

とりあえず私は神を殴りまくり半殺しにした。

そして、神に転生させるとお願いした。けして脅迫や命令ではない。

神は心よく引き受けてくれた。

私は神に……「ネギま！の世界に転生したい。あとチートをいろいろつきたい」……と言った。

神は…「チートは3つまで……」…と言ったので少し過激なお願いをすると10個にしてくれた。

やっぱりコミュニケーションは大切だなと思った。

さて……どんなチートをもらおうか……

とりあえず私は今まで得た知識を使って考えた。

そうだアレとコレとソレにしようか？いやコッチのほうが……

私は思考の海に落ちていった。

始まりとは言えない始まり・・・・・・・・・・・・（後書き）

感想をお待ちしております。

とりあえず能力？を決めた・・・・・・・・（前書き）

この物語は1話1話が（r y

とりあえず能力？を決めた・・・・・・・・

とりあえず私は能力を決めた。

一つ目は強化外骨格。

これはMGS4の雷電が纏っていたモノ似ている物を用意した。もちろん設計は私だ。も

材質に神に用意させた最強の強度を誇る（神がそう言った）オリハルコンを採用して、基本フレームにはガンダムにでてきたサイコフレーム使用した駆動式内骨格を採用した。あとサイコフレームには対マジック効果をつけた。

次はデザインだがこれはユニコーンガンダムを採用した。これによりデストロイモードを使えるようになった。

そして神に用意させたモルモット（適当に死んだ罪人たち）による人体実験・・・・・・・・

これをこれにより一つの問題が発覚した。動力源である。

サイコフレームとオリハルコンを使用したせいで本来の動力源では動けなくなる事が判明した。

そのため私は神にGNドライブを2つ要求した。

そしてこのGNドライブを改造。本来ある対話をおこなうための能力を削除した。あんなものは邪魔にしかない。

こうして動力源の問題は解決され人体実験は順調に進んでいきそう時間もかからず完成した。

つづいて私はプログラムを組みはじめそした完成させた。プログラムの名は『MT-D』（魔法使いデストロイヤー）

このプログラムはデストロイモードのIが起動した際に発動するように組み込んだ。

『MT-D』が発動するとまず誘導効果のある魔法（魔法の射手など）、遠隔操作している魔法のコントロールを掌握することができ半径1キロ以内の魔法を任意で無効化することもできる。

通常状態でも自分の周囲の魔法を任意で無効化できるようにしたおてた。

さて、あとは武器だがとりあえずサイコフレームを使用した高周波ブレードを作ってみた。

このブレードの特徴はGN粒子を圧縮して飛ばせたり（真空波みたいに）ライザーソードの真似事もできるようにした。

あとは暇つぶしに作ったステルス迷彩と気配遮断装置、あとオクトカムを強化外骨格の外装に搭載した。

さて、これで準備は完了と・・・・・・・・・・それじゃあ私に装着しますか・・・・・・・・

作業中・・・

よし完璧だ。

私は自分の開発した強化外骨格を纏い性能をためしていた。

形は雷電の強化外骨格にユニコーンガンダムを足して2で割ったか
んじになった。

もちろんデストロイモードも起動するし起動するとバイザーが閉まり頭ま辺りにある角が割れて全身の装甲が開きサイコフレームを露出させる。

サイコフレームはなぜか青く光輝いて、GN粒子を放出してる。

やはりサイコフレームのおかげなのか通常状態より早く動けた。

武器や機能、プログラムもまったく問題なく作動した。

私はオクトカムとステルス迷彩を応用した元の人間の体に見えるようにした。

・ さて、とりあえずあと9個もチートが貰えるのだ。何にしようか・

「何を言っておる。お主には、オリハルコン、サイコフレーム、実験の人間達、GNドライブ2つ、プログラム作成用の機材、強化外骨格を作成するための部品、強化外骨格を作成するための設備、強化外骨格に体を改造するための設備、強化外骨格の基礎設計図。これで10個じゃ」

なに！

「とゆうわけなので行ってこい。」

そう神が言っていると私が立っていたところの足場がなくなり私はおちていった。

とりあえず能力？を決めた・・・・・・（後書き）

感想をお待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6126z/>

ネギま！～サイボーグに転生した者～

2011年12月20日18時49分発行